

概略設計と詳細設計の比較表

作成日： 年 月 日

国名／プロジェクト名： _____

1. 贈与金額内訳^{注1)} 及び詳細設計後の事業費積算金額^{注2)} (単位：百万円)

項 目	贈与金額内訳	詳細設計後の 事業費積算金額
建設費		
機材調達費		
設計監理費		
予備的経費		
合 計		

注1) 財務実行協議資料に記載された事業費内訳(単位：百万円)を転記してください。

注2) 現時点での事業費積算金額を記載してください。作成日以降の為替レートの変更や設計内容の微調整による積算金額の変更(及び入札手続き上の Cost Estimate の設定)は、入札図書(案)の確認同意の際に報告してください。

注3) 締結済のコンサルタント契約契約金額を記載してください。

2. 主な設計変更^{注4)} 等

注4) 概略設計と比較して、技術的な設計や仕様を変更した項目のうち「主なもの」を箇条書きし、その概要(概算事業費への影響金額を含む。)を記載してください。プロジェクト・コンポーネントが変更された場合も記載をお願いします。また、事業費積算額の上振れ等により「スコープ・カットやスペック・ダウン」等を行った場合は、その具体的な範囲・内容を記述してください。JICAとしては、以下の視点で確認させていただきます。

- ✓ 財務実行協議を経て財務大臣に認められた「プロジェクト」の範囲(=贈与契約(G/A)に規定されているプロジェクトの範囲)に収まっているか？
- ✓ 技術的な設計や仕様の変更について、根拠を持った変更となっているか？なお、JICA が設計変更について技術的な審査を行うものではありません。
- ✓ 「スコープ・カットやスペック・ダウン」等を行った場合は、「プロジェクト成果に対する影響」の観点でその妥当性は一定程度確保されているか？

3. プロジェクト・コンポーネント（事業項目）ごとの詳細設計内容^{注5)}

事業項目	概略設計	詳細設計（変更分）	変更理由と事業費の変動 ^{注6)}

注5) 財務実行協議資料等を参考に、プロジェクト・コンポーネント（事業項目）を区分して記載し、それぞれの概略設計内容及び詳細設計に際しての変更（設計自体の変更や工事量・物品数の変更等）が分かるように記載してください。財務実行協議資料の事業項目では詳細設計の内容が分かりにくい場合、より細分化した事業項目での記載を求める場合がありますので、ご承知おきください。「物品調達」については、若干冗長になりますが、主要な物品・機材をリストアップしてください。

注6) 「事業費の変動」については、当該事業項目の設計変更に伴う事業費の変動額のみを十万円単位で記載してください。インフレや為替変動による事業費の変動については、以下の4. に纏めて記載してください。

4. 事業費積算金額の変動内訳^{注7)}

- (1) 設計変更による建設費の変動： _____ (百万円)
- (2) 設計変更による機材調達費の変動： _____ (百万円)
- (3) 経済状況・市場の変化に伴う変動^{注8)}： _____ (百万円)
- (4) 為替変動による事業費の変動： _____ (百万円)
- (5) その他^{注9)}： _____ (百万円)

参考) 為替レートの変動：1米ドル＝●●●. ●●円 (****年**月) ⇒ 1米ドル＝●●●. ●●円 (****年**月)

注7) 上記1. の贈与金額内訳と比較した事業費の変動を百万円単位で記載してください。百万円単位の記載なので、(1)及び(2)については、上記3. との整合性は求めません。

注8) 為替変動以外の「経済状況・市場の変化」に伴う事業費積算金額の変動を記載してください。なお、特筆すべき「経済状況・市場の変化」については、「2. 主な設計変更等」にも状況を記述願います。

注9) その他、受贈国政府の負担事項の遅れ等による損害等、上記に含まれない変動があれば、記載してください。

以上